

2027 年 3 月期第 1 四半期決算のお知らせ

三井不動産株式会社は、本日、2027 年 3 月期第 1 四半期決算を確定しましたのでお知らせいたします。
なお、詳細は、本日東京証券取引所に提出いたしました「第 1 四半期決算短信」をご覧ください。

＜第 1 四半期決算ハイライト＞

- ・売上高、事業利益、経常利益、純利益^{*1}は、前年同期の物件売却の反動等により減収減益となったが、賃貸・マネジメント・施設営業の各セグメント別事業利益は、第 1 四半期の過去最高を更新。

^{*1} 親会社株主に帰属する四半期純利益

- ▷「賃貸」は国内外オフィスの収益・利益の伸長、国内外商業施設の売上伸長等により前年同期比で 60 億円増益の 517 億円（通期予想 1,800 億円に対する進捗率：28.8%）
- ▷「マネジメント」は運営管理受託件数増加、リハウス（個人向け仲介）の取引件数・単価向上等により前年同期比で 24 億円増益の 198 億円（通期予想 750 億円に対する進捗率：26.5%）
- ▷「施設営業」は国内ホテルの ADR 上昇、東京ドームの収益・利益の伸長等により前年同期比で 6 億円増益の 150 億円（通期予想 450 億円に対する進捗率：33.4%）

- ・売上高、事業利益、経常利益、純利益^{*2}は過去最高を見込む通期予想の達成に向けて順調に進捗中。

^{*2} 親会社株主に帰属する当期純利益

■連結業績概要

当第 1 四半期の業績は、売上高は前年同期比 1,853 億円（△23.1%）の減収、営業利益は同比 566 億円（△35.4%）の減益、事業利益は同比 831 億円（△44.3%）の減益、経常利益は同比 545 億円（△37.9%）の減益、純利益^{*1}は同比 484 億円（△39.0%）の減益となりましたが、営業利益および経常利益は過去最高であった前年同期に次ぐ水準となりました。

当第 1 四半期の賃貸・マネジメント・施設営業の各セグメント別事業利益は、第 1 四半期の過去最高を更新しております。

（単位：百万円）	当第 1 四半期 （2026. 4. 1－6. 30）	前第 1 四半期 （2025. 4. 1－6. 30）	増減（率）		通期予想 （2026. 5. 13 公表）	進捗率
売上高	616,930	802,316	△185,386	（△23.1%）	2,800,000	22.0%
営業利益	103,507	160,112	△56,604	（△35.4%）	410,000	25.2%
事業利益	104,583	187,709	△83,125	（△44.3%）	450,000	23.2%
経常利益	89,493	144,005	△54,512	（△37.9%）	315,000	28.4%
純利益 ^{*1}	75,818	124,232	△48,413	（△39.0%）	285,000	26.6%

■連結業績予想

業績は期初（2026 年 5 月 13 日）に公表した連結業績予想の想定範囲内で推移しており、期初公表の通期の売上高、営業利益、事業利益、経常利益、純利益^{*2}の見通しに対し、当該予想数値の変更はありません。

以 上

注意事項

本資料に記載された将来の業績の見通しに関する事項につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。

<添付資料>

- ・2027年3月期第1四半期 決算短信
- ・2027年3月期第1四半期 決算短信 補足説明資料

お問い合わせ先 三井不動産株式会社 広報部 03（3246）3155
--